



平野支援だより No.6

令和5年10月30日
大阪府立平野支援学校長

ようやく秋らしいさわやかな気候になりましたが、日中の寒暖の差が激しいので、日々、体調管理に気をつかわれていることと察します。社会全体の感染防止対策がずいぶん緩くなったと感じる今日この頃ですが、学校は気を引き締めて基本的な感染症予防に努めていかなければ、と思っています。

このところ体験学習、遠足、修学旅行と、校外へ出かける行事が続いていますが、天候にも恵まれ、おかげさまで無事に実施できています。今後とも教育活動へのご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



40周年記念事業「写真コンテスト」

「平野支援だよりNo.4」でもお伝えしましたが、創立40周年記念の取り組みとして、このたび、子どもたちがiPadで撮影した写真による「写真コンテスト」を行いました。

写真のテーマは「平野支援学校や学校生活に関わるもの」で、子どもたちは休憩時間などを利用して撮影しました。応募された写真は、子どもたちと教職員による投票結果をもとに厳選し、40周年記念に作成する本校オリジナルのクリアファイルのデザインに採用します。

投票のために一つを選ぶのに悩むほど、どの写真も素敵でした。応募されたすべての写真は、令和6年1月17日（水）に開催の40周年記念式典にて、スライドショーで鑑賞する予定です。

卒業生が集う会

10月15日（日）日曜参観の午後に「卒業生が集う会」を開催しました。5名の卒業生及びご家族の方が参加され、近況を報告しあったり、教員と一緒にゲームをしたりして、和やかに楽しいひとときを過ごされました。

近況報告では「天王寺や梅田に出かけてバリアフリーの調査をしている」「ヘルパーさんと2人きりで3時間くらい外出できるようになった」「新しい趣味をやりはじめた」「漢字が読めるようになってきた」といったお話を聞かせていただきました。卒業後も豊かで充実した生活を送れるように様々な挑戦をされているお話から、在学中のライフキャリア教育がいかに大切かを、あらためて認識した次第です。

グラウンド通用門の改修工事完了について

日頃は主に放課後等デイサービスの車が入り出るグラウンド側の通用門ですが、老朽化による不具合が生じていました。そこで、10月上旬から中旬にかけてレールも含めた改修工事を行いました。現在は不具合も解消し、安全に開閉できるようになっています。